

作業用連絡通信システム

mics Lite

[ミックス・ライト] MS825 **No License**

安全 + 第一に、選べます。

クリアでノイズの少ない通話音声、そして簡単なシステム構築。
連絡クッキリの明瞭ライト、導入ラクラクのお手軽ライト。
無線インカムは、選んで安全のピカイチ「ミックス・ライト」。
建設・構内用として、ぜひおすすめしたい、ミックスのスタンダード・タイプです。

迅速・確実な連絡と誘導。
安全作業をシッカリ支援する
無線インカム。
とにかく選んで安全な
「ミックス・ライト」です。

はっきり伝わらなければ、安全は

中・大規模作業現場用に最適化して開発されたミックス・ライトです。安全作業をしっかり支える確かな連絡システム。正しく選ぶなら、ライトです。

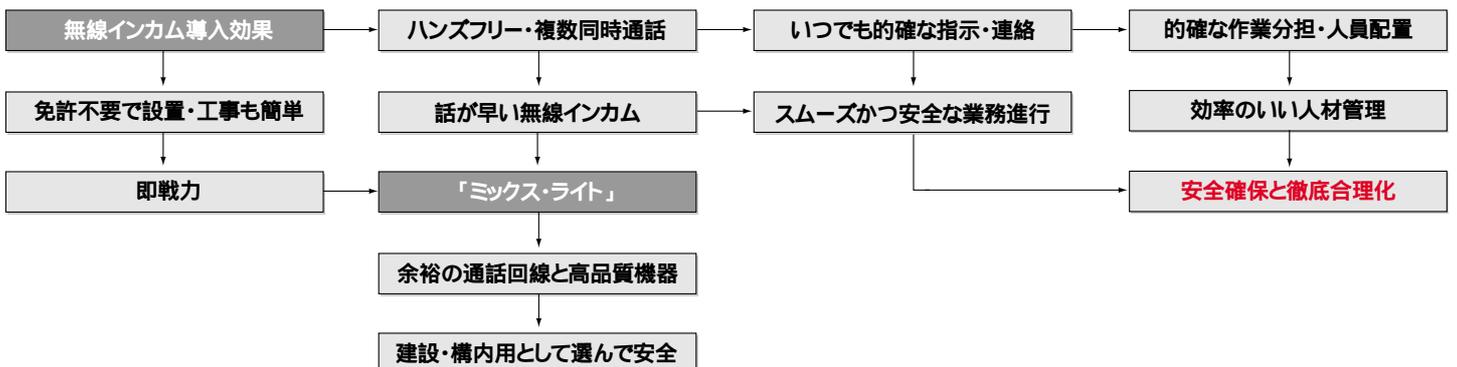


interleave

写真は親機 RP825+マグネット式スタンドマイク CMP826、子機 HX834+マイク&フーン CHP820+ヘッドバンド CMB820です。

迅速かつ正確な誘導・連絡が強く求められている建設現場や構内……。なかでもキメ細かなチームワークを必要とするグループ作業には、安全性の確保のためにも、仕事の能率を高めるためにも、いまや無線が欠かせないものとなっています。複数の人が同時に日常の会話のように話せて、話が早い無線インカムをご検討ください。スタンダードの Multi InterCom System MICS(ミックス)なら、シンプルな構成機器で、ラクに連絡網づくりができます。そこで、おすすめしたいのが、建設・構内用として最適化されたスタンダード・タイプの「ミックス・ライト」です。少人数単位での利用にもムダがなく、大規模ニーズにもフルに対応できる余裕の標準最大5者間同時通話。騒音下でもクリアにメッセージ伝達ができるその高品位な通話品質。行き届いた入出力系統による優れた設置性の親機。そして各種産業界で支持を得た同時通話型無線機のカタチを継承し、優れた携帯性・耐久性と独自機能を備えた子機。現場のみならずさまざまなご要望の声を、文字通り、ミックスして開発された実力のシステムです。

Right & Light MICS Lite



「ミックス・ライト」基本システム 構成機器

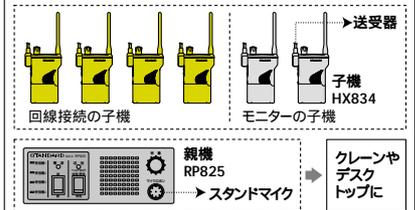


親機
(制御主装置)
RP825



子機
(携帯型無線機)
HX834

「ミックス・ライト」システム構成図

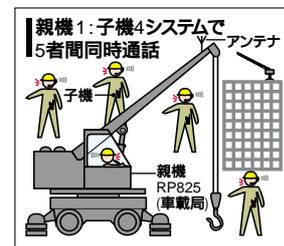


システム例 子機 × 6台(2台はモニター用)
親機 × 1台

すべての通話は親機を介して行なわれます。親機を使わずに、子機同士での直接の通話はできません。HX834単体では、通話を行なうことができません。オプションの送受器が必要になります。

ハンズフリーで、最大5者間同時通話。余裕の回線で安全作業を支援します。

複数の子機から、クレーン車内などにセットした親機から、いつでもそのまま割り込んで日常会話のように話せる無線インカム。もちろん作業しながらスピーディに話せるハンズフリー。ゆとりある最大5



者間同時通話ができる「ミックス・ライト」なら、大規模ニーズにも対応できます。通話内容をモニターするだけの子機は自由に増設可能。

は徹底できない。ミックス・ライト

大切な用件をはっきりと伝えます。
高音質で、混信・ノイズに強いミックス。

安全のために導入した無線も、正確に連絡できないければ、話になりません。中枢となる親機にご注目ください。受信部には、高感度で混信に強い、ワンランク上のトリプルスーパーヘテロダイン方式を採用。さらに通話品質を高める音声回路のコンパネーターも、受信部でそれぞれ4台独立して搭載する贅沢な仕様にし、一段とクリアな通話品質を実現しました。またイグニッションノイズなどをカットするノイズフィルターを電源部に使い、クレーン車での使用を快適にしています。しかもご覧の通りの大型スピーカーを内蔵。子機からの連絡をパワフルかつ明瞭に再生します。つまり電波が混雑した現場環境や騒音下でも、的確なメッセージ伝達を行ない、安全性を一層高める「ミックス・ライト」です。さらに複数システムが密集しがちな大規模建設現場などで、便利なインターリーブ波も内蔵。標準チャンネルでの混雑を回避して連絡ができます。

クレーンに、デスクトップに、現場即対応。
一体型親機の充実した入出力系統。

日常業務にまったく支障なく、気軽に導入できる無線インカム「ミックス・ライト」です。システムをコントロールする親機RP825は、省スペース設計のオールインワンタイプ。クレーン車に、構内デスクトップに、簡単にセットできます。大がかりな設置・配線工事はほとんどなく、電源とアンテナ、スタンドマイクをつなぐだけでOK。しかも、親機なAC/DC2電源対応。クローラクレーンに直結できるDC12～DC24Vはもちろん、タワークレーン車や構内利用を考慮してAC100Vも使える設計にしています(ACアダプター端子装備)。またケーブル付きM型アンテナコネクタを備え、アンテナの取り付けもラクにしました。さらに外部スピーカーの接続も可能。激しい騒音下でも、よりパワフルな音で連絡を再生することができます。



アクティブな業務にうれしい優れた携帯性。
定評あるフラットスタイルのHX834。

各種産業界で認められたスタンダードの同時通話型無線機。その実績あるカタチを受け継ぎながら、さらに発展させたのが、「ミックス・ライト」の子機HX834。薄型スタイリングで、10cmほどのミニサイズ。充電電池を含めてもわずか約170gの軽量ボディ。作業の重荷にならない機動的な無線機です。



過酷な屋外作業現場での使用を考え、
水や衝撃に強い設計にしています。

子機は、信頼性を徹底追求しました。ダイキャストシャーシとポリカーボネート製ボディによる堅牢構造で、衝撃に強い超弾性アンテナを採用。さらに屋外業務にも安心してお使いいただけます。一般の作業現場では十二分な防水性能といえるJIS保護等級5防噴流形相当の実力を確保しました。

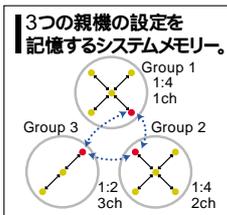
長時間電池寿命。効率のいいリチウム
イオン充電電池を標準で。単3乾電池もOK。

バッテリーがとても安心。繰り返し充電に強く、小型ながら大容量のリチウムイオン充電電池を採用。1日の業務を余裕でこなす連続約11時間のスタミナです。単3乾電池も使え、アルカリタイプならなんと約13時間OK。子機HX834の電池交換の目安

電池の種類	連続通話時間
リチウムイオン充電電池	約11時間
単3アルカリ乾電池	約13時間
単3マンガン乾電池	約4時間

業界初。最大3グループの設定を記憶。
ワンタッチで移って通話参加できます。

子機は、全3グループの連絡網を記憶。瞬時に他の「ミックス」の通話に加われる画期的ともいえる機能を備えました。これが業界初のシステムメモリー。たとえば大規模なクレーン作業による共吊りなどなど。ほぼワンタッチで、シームレスに別グループに移って連絡網に入れますので、作業の能率も安全性もグンとアップ。万一、子機の破損といった場合でも、他システムからの代替えができて便利です。また連絡が伝わっているかどうか分かる圏外アラームつき。



システムメモリー表示

現場にあわせてお選びください。
多彩な送受器を用意しました。

子機の必需品となる送受器。ヘルメットタイプをはじめ、用途にあわせて選択できます。接続は、確実に固定できる特殊コネクタを採用し、不意の脱落がないようにしました。また親機用のスタンドマイクは、2タイプ。クレーン用には、車内天吊りも可能な便利なマグネット式がおすすめ。マイク部も接続ケーブルもひとまわり長く、ベストなポジションにセットして、良好な集音が可能です。構内用にはシンプルなデスクトップタイプをご利用ください。

明瞭に伝わる。安全が伝わる。

MICS Lite

Standard MICS

(ハンズフリーで、最大5者間のクリアな同時通話。
建設・構内用として考えつくされた無線インカムです。)

ミックス万全の備え

さらに確かな業務連絡を行なうために用意したい周辺機器群。

クレーンに、構内 デスクトップに。2タイプのスタンドマイク。

天吊りなど、強力マグネット車で車内にセット。

マグネット式
スタンドマイク
CMP826



シンプルな
デスクトップ用。

卓上型
スタンドマイク
CMP825



子機を強化する充実のオプション製品。

電源部を合理的に。経済的な充電電池と充電器。

バッテリーケース
CBT820F
単3乾電池×3本の
電池ケース



急速充電器
CSA824



充電電池の
メモリー効果を防ぐ
リフレッシュ機能つき。

6連急速充電器
CSB824



最大6個の充電電池に
同時急速チャージ。

リチウムイオン充電電池
CNB840(1300mAh/3.7V)
付属品と同じ充電電池
スぺアに、どうぞ。



ビジネス現場にあわせてお選びください。4種の子機用送受器。

ハードな現場に。
ヘルメット装着タイプ。
マイク&フォンCHP820+
ヘルメットクリップCMB821



襟元にとめて、さりげなく
通話できます。
タイピン型マイク&イヤホン
CMP815



スタンダードな
ヘッドセットタイプ。
マイク&フォンCHP820+
ヘッドバンドCMB820



CMP816 (接話型)
CMP816BP (接話型)

CMP816B (接話型)



マイク&フォン
CHP820

ヘルメットクリップ
CMB821



ヘッドバンド
CMB820

ヘッドセットとしても
使えるネックセット。
ネックセット
CHP823

首にかけて通話。
ヘッドホン感覚でも
使えます。



本体を傷やショックから守ります。

レーザーケース
CLC821

バッテリーケースCBT820F
装着時用のケース。

CLC824

リチウムイオン充電電池CNB840
装着時用。



基地局用の外部スピーカーもあります。ご相談ください。

「ミックス・ライト」の、よくあるご質問に
お答えします。

あわせて、ご希望の回線数が自在に選択できます。

SYSTEM		MICS								大規模 利用
特定小電力	One	Jr.	Lite	3	4	5	6	7	8	
1	1	2	3	4	5	6	7	8		
子機通話回線数										

なりました。免許が必要なのは、親機を固定して利用する
基地局や、高利得(高性能)アンテナを親機に接続した場
合です。もちろん免許といっても、申請手続きだけで、ス
タンド側で代行しますので、ご安心ください。

「ミックス・ライト」システム構成機器主要定格

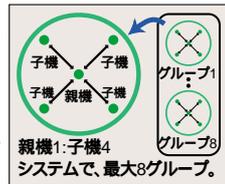
親機RP825【一般仕様】 送受信周波数:413.700MHz ~ 414.14375MHz(受信)、454.050MHz ~ 454.19375MHzのうち1波(送信)
電波形式:F3E 通信方式:複信・半複信方式 電源電圧:DC12 ~ 24V
発振方式:PLLシンセサイザー方式 周波数の許容偏差:±4.0 ppm
周波数切替方式:PLLシンセサイザー制御方式 S/N:55dB以上
(コンパンド回路使用) 寸法:175(W)×65(H)×215(D)mm(突起物は除く)
質量:約3.0kg【受信部】 受信方式:周波数コンバータを併用した
トリプルスーパーヘテロダイン方式 受信感度(中継感度):-6.0dBμV ±
3dB 受信出力(SP出力):3.5W以上(歪率10%にて)【送信部】 送信
出力:1mW以下

子機HX834【一般仕様】 送受信周波数:400MHz帯の上り(送信)72
チャンネル、下り(受信)24チャンネル 電波形式:F3E、F2D 通信方式:複
信方式 定格電圧:3.7V 発振方式:水晶発振により制御する周波数
シンセサイザー方式 周波数の許容差:±4.0ppm アンテナ:ヘリカルアン
テナ(着脱可能) 周波数切替方式:手動切替/自動切替 寸法(突起物含
ます):58(W)×106.5(H)×22(D)mm(CNB840装着時) 質量:約170g
(CNB840装着時)【受信部】 受信方式:ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信感度:-4dBμ以下(12dB SINAD) スケル感度:-6dBμ以下
低周波出力:3mW以上(8 負荷)【送信部】 送信出力:1mW 変調方
式:可変容量ダイオードによる直接周波数変調

5人がいっしょに話したら、
話が混乱してしまうのでは？
確かに、その通りですが、実際に5人が同時に話すとい
うことは、ほとんどありませんから、大丈夫。日常の会話で
も、そうでしょ。むしろ、5人がいつでも通話参加できる状
態にあり、他の人たちが通話中でも、いつでも割り込んで
話せるのが、この無線システムの大きな特長なのです。

ミックス・ライトで、自動回線選択方式に
できない!!?
残念ながら、「ミックス・プロ」で好評の、子機が無数に使
え、全子機に通話権があるミックス独自の自動回線選択
方式には対応していません。「ミックス・ライト」は、少人
数利用に特化した無線インカムだからです。そんな意味
で「ライト」と名づけました。ちなみにスタンダードでは、多
彩な同時通話システムをご用意しています。現場規模に

同一現場で複数の「ミックス・ライト」を
使いたいけど.....
可能です。チャンネルプラン
からいえば、子機4台・親機
1台のフルシステムでは、全
8グループの構築が可能。
子機2台・親機1台のシ
ステムなら、最大12グル
ープまでOK。ただし、あくまでも
理論値です。隣接チャンネルを使用すると、どうしても混
信などが発生しがちですので、ご注意ください。



同じミックスでも免許が必要な場合とい
うのは、具体的にどんなケース？
無線インカムは、総務省令により、移動局は免許不要に

安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。不安定な場所や水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。事故、火災、感電、故障などの原因となります。「保証書」は、記入事項をご確認のうえ、大切に保管してください。「取扱説明書」に従って、正しく配線を行なわないと使用できません。

STANDARD Radio Communications

お求めは信用とサービスの当店で

株式会社スタンダード www.standard-comm.co.jp

本社 〒153-8645 東京都目黒区中目黒4-8-8 ☎ 03-3719-2231

- 札幌営業所 〒060-0032 札幌市中央区北2条東7-82 ☎ 011-231-5000
- 仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町3-7-13 ☎ 022-308-3466
- 東京ビジネス営業所 〒153-8645 東京都目黒区中目黒4-8-8 ☎ 03-3719-2171
- 名古屋ビジネス営業所 〒465-0093 名古屋市名東区一社3-127 ☎ 052-702-8521
- 大阪ビジネス営業所 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3 ☎ 06-6337-6501
- 広島営業所 〒730-0003 広島市中区白島九軒町21-15 ☎ 082-222-5169
- 福岡営業所 〒812-0014 福岡市博多区比恵町4-8 ☎ 092-441-9121
- 開発東京営業所 〒153-8645 東京都目黒区中目黒4-8-8 ☎ 03-3719-2002
- 開発大阪営業所 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3 ☎ 06-6337-6578

お問い合わせは、最寄りの販売店または(株)スタンダードまで、どうぞ。

製品の仕様・外観等は改良のため予告なく変更することがあります。製品の写真は、印刷の関係上、実際のものとは多少異なる場合があります。このカタログの内容は2005年11月現在のものです。

PA51011GBSG